市町村アカデミー Japan Academy for Municipal Personnel　令和８年度

〔主催〕市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）
〔共催〕総務省

管 理 職 特 別 セ ミ ナ ー

～自治体経営の課題～



当研修所では、全国の市区町村の管理職（部課長級）の皆様を対象に宿泊型のセミナーを開催しております。

今回は、総務省との共催により、令和９年１月１４日(木)と１５日(金)の２日間、それぞれの分野でご活躍されている講師の皆様にご講演をいただきます。

多くの皆様のご参加を、お待ち申し上げております。

日程等

日程　令和９年１月１４日（木）・１５日（金）　＜２日間＞

場所　市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）
千葉市美浜区浜田1-1（JR幕張本郷駅・海浜幕張駅よりバス10分）

研修内容

１月１４日（木）

（11:30～12:30　受付）

13:00～13:25　開講のことば、研修日程等説明

13:30～15:00

講演１　インフラ崩壊
～老朽化する日本を救う「省インフラ」～

東洋大学名誉教授兼国際PPP研究所シニア・リサーチパートナー
根本　祐二 氏

15:15～16:45

講演２　（仮題）地域力創造施策について

総務省大臣官房地域力創造審議官　鈴木　清 氏

17:30～　情報・意見交換会（夕食）

１月１５日（金）

9:00～10:30

講演３　人口減少時代の関係人口経営戦略

株式会社雨風太陽　代表取締役社長　高橋　博之 氏

10:45～12:15

講演４　AI時代に、なぜヒトと組織が重要なのか？
～ 心理的安全性が拓く未来～

株式会社ZENTech　代表取締役　石井　遼介 氏

12:15～12:20　閉講のことば

※ 上記の講演は、同時期に開催する「市町村長特別セミナー（定員８０ 名）」の受講者も参加します。
なお、講演の内容等は、変更となる場合がございます。

講　師　紹　介



【講演１】**根本　祐二 氏**（東洋大学名誉教授
兼国際PPP研究所シニア・リサーチパートナー）
1954年鹿児島県生まれ。1978年東京大学経済学部卒業後、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。2006年 東洋大学が日本初の公民連携（PPP）専門大学院を立ち上げる際に、同大学経済学部教授として転籍。同大学大学院経済学研究科公民連携専攻長兼PPP研究センター長を経て2025年より現職。
専門は公民連携、地方創生。内閣府、国土交通省、地方公共団体などで公職多数。
著書に『朽ちるインフラ』『インフラ崩壊　老朽化する日本を救う「省インフラ」』 など。



【講演２】鈴木　**清 氏**（総務省大臣官房地域力創造審議官）
1969年生まれ、京都府出身。東京大学法学部卒業。1992年自治省(現総省)入省。
広島県総務局長、総務省自治行政局地域自立応援課長、自治税務局市町村税課長、北九州市副市長、地方公共団体金融機構理事、総務省大臣官房審議官、地方税共同機構副理事長等を歴任。 2025年８月より総務省大臣官房地域力創造審議官。



【講演３】**高橋　博之 氏**（株式会社雨風太陽　代表取締役社長 ）
1974年、岩手県花巻市生まれ。青山学院大卒。代議士秘書等を経て、2006年岩手県議会議員に初当選。翌年の選挙では2期連続のトップ当選。震災後、復興の最前線に立つため岩手県知事選に出馬するも次点で落選、政界引退。2013年NPO法人東北開墾を立ち上げ、地方の生産者と都市の消費者をつなぐ、世界初の食べもの付き情報誌「東北食べる通信」を創刊し、編集長に就任。2015年当社設立、代表取締役に就任。2023年12月、日本で初めてNPOとして創業した企業が上場を実現するインパクトIPOとして、東京証券取引所グロース市場へ株式を上場。2024年11月には、内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部が開催する「新しい地方経済・生活環境創生会議」の有識者構成員になり、ふるさと住民登録制度の創設を提言、2025年6月に閣議決定される。



【講演４】**石井　遼介 氏**（株式会社ZENTech　代表取締役 ）
東京大学工学部卒。シンガポール国立大学経営学修士(MBA)。行動分析学の研究者として、チーム・組織のパフォーマンスを科学しビジネス領域、スポーツ領域で成果の出るチーム構築を推進するとともに日本の組織・チームに於ける心理的安全性の計測尺度を開発。
東京オリンピック・パラリンピックのメダルを携帯電話等をリサイクルしてつくる「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」立ち上げを民間側で主導。
2017年よりオリンピック委員会強化スタッフ（医・科学）も務めた。
著書に『心理的安全性のつくりかた』『書くカウンセリング』など。

開催要領

対　象	部課長級の管理職
募集人数	３０名
宿　泊	研修所宿泊棟（宿泊型研修）※外泊はできません。 ◆設備工事中のため、バリアフリー対応宿泊室は使用できません。
参加費	14,000円　※宿泊費及び食費等を含む予定額となります。
申込期限	**令和８年１１月４日（水）まで** ◆申込人数が先着順で定員に達したときは、申込期限前であっても募集を締め切らせていただく場合があります。
申込方法	**必ず職員研修担当課を通じてお申し込みください。** ◆市町村アカデミーのホームページ画面右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた市町村アカデミーポータルサイトから、お申込みください。
決定通知	申込み受理後、決定通知と併せて必要な資料を送付いたします（申込期限前に締め切った場合でも、**決定通知の送付は１１月４日以降**となります。）。

問合せ先

公益財団法人全国市町村研修財団　市町村職員中央研修所
（市町村アカデミー）　担当：大山・越川
〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番地　：043-276-3126（研修部）
ＵＲＬ：https://www.jamp.gr.jp/

（ジャンプかえる）